国立がんセンター研究所副所長 若林敬二

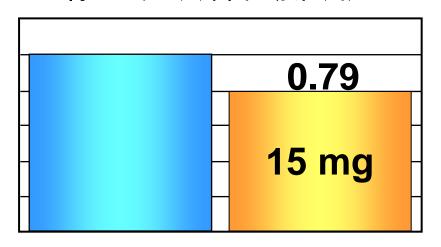
Fruit and Vegetables

野菜・果物とがん予防

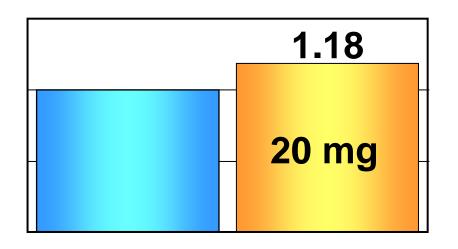
	野菜	果物
確実	なし	なし
おそらく	食道、大腸	食道、胃、肺
可能性あり	口腔·咽頭·喉頭、胃、 肺、腎臓、膀胱	口腔·咽頭·喉頭、大 腸、腎臓、膀胱
わからない	その他の部位	その他の部位

βーカロテン補給によるがんのリスク

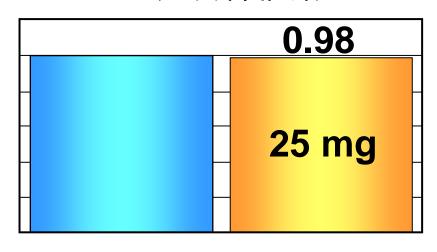
胃がんリスク(中国一般住民)



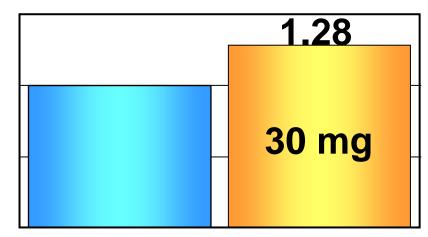
肺がんリスク(フィンランド喫煙者)



全がんリスク(米国医師)



肺がんリスク(米国喫煙者)



まとめ

・野菜・果物によるがん予防効果については、 がんの部位により異なり、また、必ずしも 確立した関係ではない。

しかしながら、

・がん予防を含むトータルな疾病予防の観点から、野菜・果物を多く摂る食生活は推奨 されるものと考える。